



今中

今金町立今金中学校 学校教育目標

自学 自立 共生

令和6年度 重点教育目標

『自ら考え、表現し、

ともに高め合う生徒の育成』

～自己存在感・共感的理解・自己決定の3要素を活かしながら～

電話 82-0072 FAX 82-0794

E-mail imakanetyu@hakodate.or.jp

No.5 令和6年8月30日発行

「エベレスト理論」

今金中学校長 佐々木 弘司

8月20日(火)、夏休みを終え、活気のある今金中学校が戻ってきました。

中体連全道大会に出場したバスケットボール・バドミントン・柔道・剣道の選手、全国空手道選手権大会出場した選手、そして吹奏楽コンクールに参加した生徒たちにとって、かけがえのない一生の思い出を心に刻むこともできたのではないのでしょうか。

私の夏休みと言えば、吹奏楽コンクールや全道中体連の応援に行けたことが何よりの収穫です。また、パリオリンピックでの選手の皆さんの頑張りや互いにたたえ合う姿勢にも感動しました。

さて、第2ステージ(前期後半)の学校生活が再開し、充実した学校生活を送るために、おのおのが気持ちを切り替え、目標に向かって頑張ろうとしていると思います。

そんな皆さんに「エベレスト理論」というものを紹介したいと思います。

「エベレスト理論」とは、元中学校教師で、現在、原田教育研究所の所長である原田隆史さん(誰もが目標を達成できる技術「原田メソッド」の創始者)が講演会等で話されるテーマの

一つです。

内容としては、「世界最高峰のエベレストに登ることを目標に決め、準備している人にとって、日本最高峰の富士山に登ることは簡単ですが、富士山を最終目的にしている人がエベレストに登れることは決してない」ということだそうです。

つまり、物事を達成しようとする時に、どこを目指すかを決めた時点で、その行動が決まってくると言うのです。目標を達成するイメージをもち続け、しっかり準備をすることだと言っています。

原田さんがよく使うキーワードには、「イメージできないことは実現できない」、「人はイメージ以上のものにはなれない」、「大事なことは最初に決めること」、「プロとアマの違いは準備力の違い」などがあるそうです。準備が大事なものは誰もが知っていると思いますが、その準備が何をイメージして、何を目標にしたものかで「準備の質」が変わってくるそうです。

ここで「準備の質」という言葉が出てきましたが、この「エベレスト理論」には、最も大切なことがあると言うのです。それは、高い目標でも、そこにたどり着くための努力目標に、技術や能力の向上だけではなく、日々の生活を目標をもって過ごすことや一つの物事をやり続ける「優れた人格」も欠かせないと言っています。それは人間性を磨く努力も大切なことだと言っているのです。

その見本となるのが、メジャーリーグで大活躍の大谷翔平選手です。彼は高校生の時、マンガラチャート(これも原田メソッドの一部です)という目標達成シート(自立型人間の育成)を書いていたというのは有名な話です。

どうでしょうか皆さん。大谷選手のようにはなれないかもしれませんが、まずは目標を設定して、そこにたどり着くための小さな目標を一つずつクリアしていくことはできるのではないのでしょうか。まずは人間性を磨き、周りから愛される人になることから。それこそ「利他の心があれば、成功できる」ですね。

保護者の皆様、地域の皆様、学校を再開しました。生徒があらゆる場面で最大限の力を発揮できるよう、さらなるご支援ご協力をよろしくお願い致します。



以下、前号紙面の関係がありまして掲載できなかった7月後半と夏休み中の活動についてお知らせいたします。休業明けからも、よろしくお願いいたします。

7月の思い出

2年宿泊研修 1年遠足

7月17日(水)～18日(木)「メリハリをつけマナーを守り、地域・文化を学ぼう」をスローガンに、2年生は1泊2日で函館方面に出かけて来ました。1日目は市内の自主研修で、暑い中、班のメンバーで協力し笑顔で散策していたのが印象的でした。夕食でも仕事を分担し、スムーズにおいしいカレーをつくることができました。体育館での学級レクでは「ゴールボール」に取り組みました。パラリンピックでも行われている競技で、目隠しをし(危なくないように)2バウンドするようにボールを投げ相手方のゴールに入れるゲームです。ディフェンス時は、立膝の状態を音を頼りにゴールを守ります。見ていても大変楽しかったです。

2日目は、上級学校訪問と北海道教育大学函館校で留学生との交流をしました。午前中は函館大学、函館短期大学、函館短期大学付設調理製菓専門学校、函館看護専門学校、函館歯科衛生士専門学校、函館理容美容専門学校、函館工業高等専門学校に分

かれて訪問し、未来の自分のことをイメージしながら多くを学ぶことができました。午後からはエジプト、台湾、インド、中国、マレーシアの方々と英語で話し、異文化に触れとても充実した時間を過ごすことができました。



1年生は7月22日(月)に自分たちの住む地域を学ぶために、校外学習に行ってきました。地元の教育施設を利用し、今金の文化や成り立ちについて触れ、郷土の歴史を知るといふねらいで、まずピリカダム公園から魚道・砂金採掘跡見学をしました。昼食後からは、ピリカ旧石器文化館で保管庫等の見学をした後、花石旧地域特産品センターへ行き、砂金掘り体験をさせていただきました。朝降っていた雨が止んで晴れ上がった空の下、豊かな自然の中で、集団行動を学びつつ、人間関係も深まった夏の日でした。



休業前集会を振り返る

どんな夏休みでしたか？

7月25日(木)夏休みに向けて、執行部からは自転車のルールやマナーを守ることと金銭管理、何かに挑戦してみる。学習専門委員会からは宿題以外の勉強にも集中して取り組もうということ。図書専門委員会からは小説を一冊読み終えようということ。保健体育専門委員会からは熱中症や水の事故に気を付けつつ、「早寝早起き朝ごはん」で生活リズムを維持しようということ。放送専門委員会からは、コンピューターに頼り過ぎない生活をしようということなどが話されました。今金中の目標である「自ら」が示すように、夏休みの心得を、生徒自ら工夫しながら作成するところがとてもいい取組でした。みなさんにとって今年の夏休みはどんな夏休みでしたか？自分たちで決めた心得は守ることができましたか？

吹奏楽コンクール、全道大会壮行会では、執行部から「みんなで息を合わせ、利他の心を忘れず、有終の美を飾ってください」という激励があり、校長先生からは「学習・係活動・部活動等あらゆることを頑張ってくれて感謝している。夏休みはリフレッシュの時間を取り、何かに挑戦してみてください」というお話がありました。

夏季休業が明けて2週間が過ぎ、前期末テストも終了しました。今週から文化祭活動が始まっています。今後も今中生の活躍を期待しています。

頑張りの軌跡

夏休み 各種大会結果

夏季休業中も、各地で今中生の頑張りが見られました。次の通り、お伝えします。

- 吹奏楽部
 - 函館地区吹奏楽コンクール 銅賞
 - 8月10日のふれあい夏祭り、
 - 8月24日のJA今金町感謝祭にも参加し演奏を披露しました。
- 2年白山大剛
 - 全国空手道選手権大会出場

○北海道中学校柔道大会
男子団体 1勝4敗一回戦敗退
男子個人 一回戦敗退

○北海道中学校バドミントン大会
男子ダブルス 一回戦敗退
女子シングルス 一回戦敗退

○北海道中学校バスケットボール大会
男子 二回戦敗退

○北海道中学校剣道大会
男子団体 予選リーグ0勝3敗4位
男子個人 一回戦敗退



お知らせ

7月は保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。来月号で、全国学力・学習状況調査結果もあわせてお伝えいたします。

9月の行事予定



日	曜日	学 校 行 事
1	日	
2	月	ALT 来校 全校集会 (予定)
3	火	
4	水	熊についての学習5h (体育館)
5	木	
6	金	ALT 来校 ふれあい相談日 校区内清掃 (雨天時は12日)
7	土	
8	日	
9	月	ALT 来校
10	火	専門委員会 (予定)
11	水	3年学力テスト総合A
12	木	
13	金	ALT 来校 檜山北高体験入学 (3年)
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	
18	水	前期終業式 定例職員会議
19	木	秋休み
20	金	秋休み
21	土	
22	日	秋分の日
23	月	振替休日
24	火	後期始業式 認証式 (予定) ふれあい相談日 文化祭会場設営
25	水	
26	木	
27	金	ALT 来校
28	土	文化祭
29	日	
30	月	振替休業



令和6年度目指す生徒像

- ①自分で考え、表現できる生徒 (「聴く・伝える」の質の向上)
- ②自らの意志と責任で判断し、行動する生徒
- ③他者を理解し、自己の役割を自覚し、思いやりをもって接する生徒 (利他の心)